

持続可能なまちづくりへ

令和5年度版 旭川市の予算はどうなっているの？



旭川市立大学短期大学部
旭川市立大学 開学式・入学式

令和5年（2023年）4月

旭川市



■ はじめに

「旭川市の予算はどうなっているの？」は、予算の内容や主な事業を市民の皆さんに分かりやすくお知らせするため、作成しています。

令和5年度は、今までの慣例などを一旦リセットし、次の100年に向けて「夢と希望の旭川」を創造していく「再起動予算」を計上しました。この冊子を通して、旭川市の予算についてご理解をいただければ幸いです。

■ 目 次

1	一目でわかる旭川市の予算	1
2	令和5年度予算の概要	
	令和5年度の予算は全体でどのようになっているの？	2
	令和5年度の一般会計の歳入予算はどうなっているの？	3
	令和5年度の一般会計の歳出予算はどうなっているの？	4
3	財政状況の推移	
	一般会計の歳入・歳出予算の推移は？	
	歳入予算の推移	5
	歳出（目的別）予算の推移	5
	歳出（性質別）予算の推移	6
	財政調整基金の取崩しと残高の推移は？	
	財政調整基金の取崩額の推移	7
	財政調整基金残高の推移	7
	市債残高の推移は？	
	市債残高の推移	8
4	消費税の引上げと社会保障の充実	
	消費税引上げ分の使い道は？	9



一目でわかる旭川市の予算



令和5年度の予算規模

◆一般会計予算は、**1,692.7 億円**

(令和4年度比+34.6 億円)

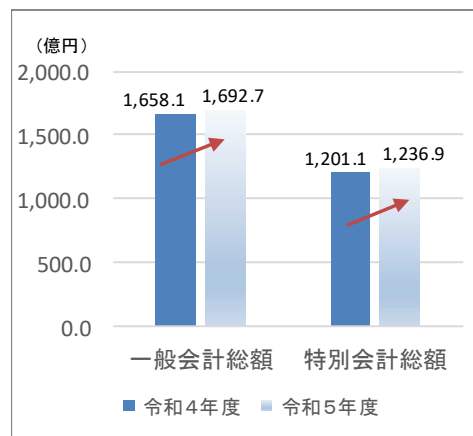
<過去歴代4番目の規模>

◆特別会計予算の合計は、**1,236.9 億円**

(令和4年度比+35.8億円)

※特別会計：国民健康保険事業、動物園事業、公共駐車場事業、育英事業、

介護保険事業、母子福祉資金等貸付事業、後期高齢者医療事業、公営企業（上下水道、病院）



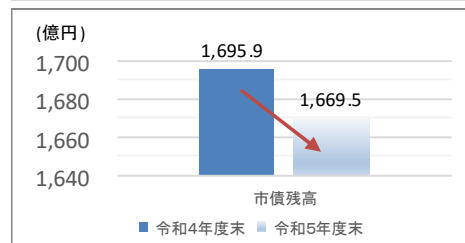
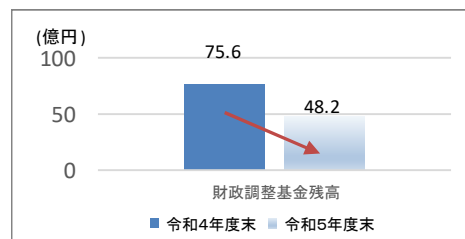
旭川市の財政状況～貯金と借金～

◆財政調整基金残高(貯金)の見込は、

48.2 億円 (令和4年度比△27.4 億円)

◆市債残高(借金)の見込は、

1,669.5 億円 (令和4年度比△26.4 億円)



旭川市再起動予算の主要10項目

- ① 新型コロナウイルス感染症対策
- ② いじめ防止・教育・子育て支援
- ③ 除排雪先進都市
- ④ 女性活躍の推進
- ⑤ 経済・まちづくり
- ⑥ 観光・スポーツ
- ⑦ 一次産業・ゼロカーボン
- ⑧ 健康福祉都市
- ⑨ 機構改革・働きがい改革
- ⑩ DX・伝える広報



～持続可能な新たな100年への挑戦～

令和5年度の予算は全体でどのようなになっているの？

○会計について

旭川市の予算は、一般会計と10の特別会計で構成されています。

一般会計… 道路や公園の整備、学校の建設、福祉事業、市民活動の支援、除雪、ごみ処理、健康づくりなど、市民生活全般にわたる支出や収入などを経理する基本的な会計です。

特別会計… 特定の収入を特定の事業に使う場合など、一般会計と区別して経理する必要がある場合に設けている会計です。

また、特別会計の中でも、水道事業、下水道事業、病院事業は「公営企業会計」といい、地方公営企業法の適用を受け、民間企業と同じように料金収入によってサービスの提供を行っています。

○各会計当初予算比較

区 分		令和 5 年度	令和4年度	増 減	伸び率	
一 般 会 計		1,692 億 7,000 万円	1,658 億 1,000 万円	34 億 6,000 万円	2.1%	
特 別 会 計	国民健康保険事業		359 億 3,336 万円	359 億 885 万円	2,451 万円	0.1%
	動物園事業		17 億 9,203 万円	13 億 2,286 万円	4 億 6,917 万円	35.5%
	公共駐車場事業		8,482 万円	9,622 万円	△1,140 万円	△11.8%
	育英事業		2 億 3,337 万円	1 億 5,289 万円	8,048 万円	52.6%
	介護保険事業		367 億 2,717 万円	361 億 530 万円	6 億 2,187 万円	1.7%
	母子福祉資金等 貸付事業		2 億 2,650 万円	2 億 1,465 万円	1,185 万円	5.5%
	後期高齢者医療事業		59 億 6,830 万円	57 億 1,201 万円	2 億 5,629 万円	4.5%
	公営 企業 会計	水道事業	130 億 6,474 万円	124 億 6,860 万円	5 億 9,614 万円	4.8%
		下水道事業	142 億 5,952 万円	136 億 5,103 万円	6 億 849 万円	4.5%
		病院事業	153 億 9,732 万円	144 億 8,071 万円	9 億 1,661 万円	6.3%
計		1,236 億 8,713 万円	1,201 億 1,312 万円	35 億 7,401 万円	3.0%	
合 計		2,929 億 5,713 万円	2,859 億 2,312 万円	70 億 3,401 万円	2.5%	

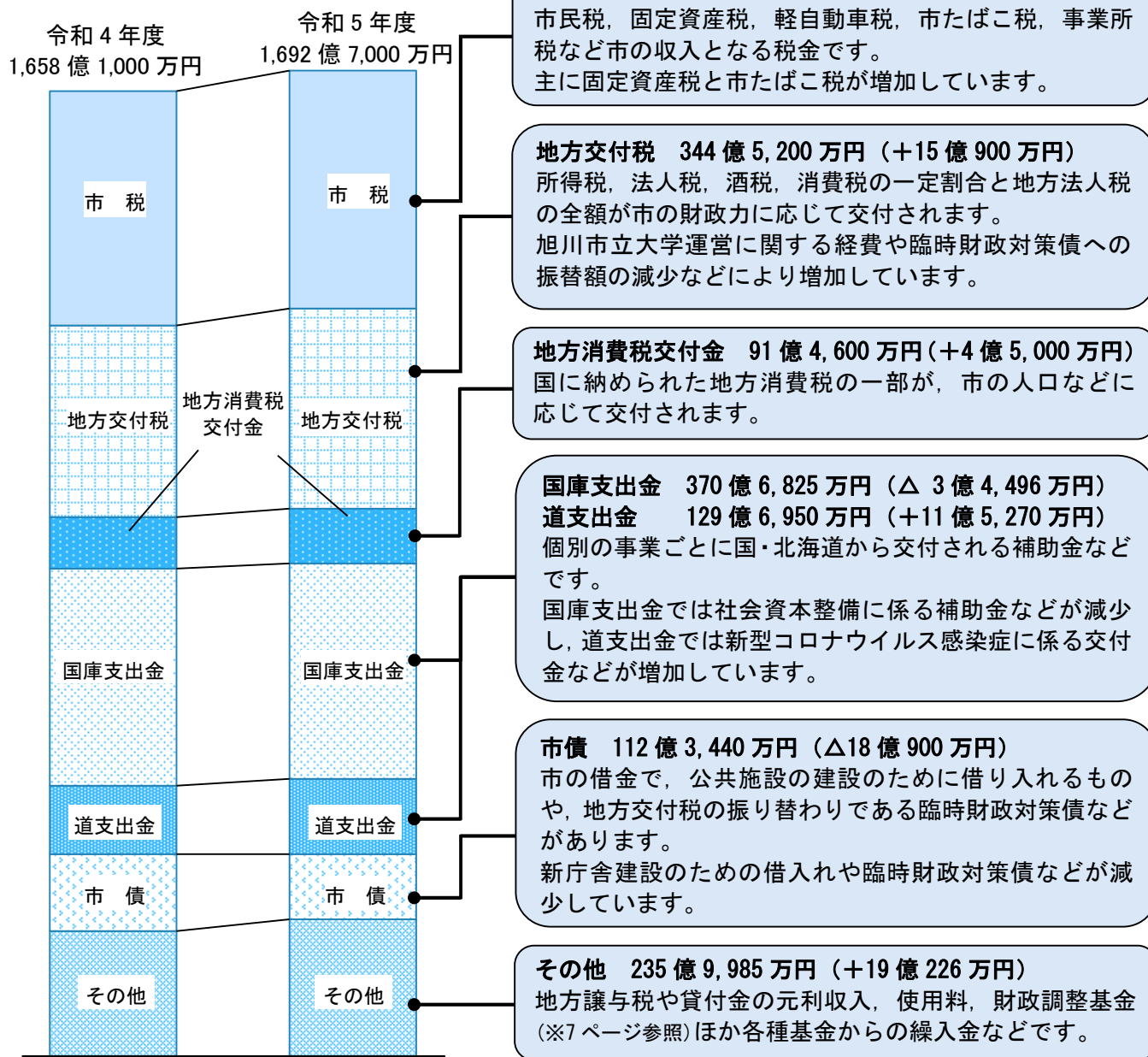
一般会計は、民生費や衛生費の増加などにより、3年連続で前年度を上回り、過去4番目の規模となりました。

特別会計は、病院事業が光熱水費や診療材料費の増加、介護保険事業が保険給付費の増加で増となるなど10会計のうち9会計で増加しており、全体では前年度を上回りました。

一般会計と特別会計の合計では、4年連続で前年度を上回っています。

令和5年度の一般会計の歳入予算はどのようなものか？

○歳入予算の内訳



令和5年度は、市税や地方交付税のほか、新型コロナウイルス感染症に係る道の支出金や、財政調整基金繰入金の増などにより、34億6千万円増加しています。

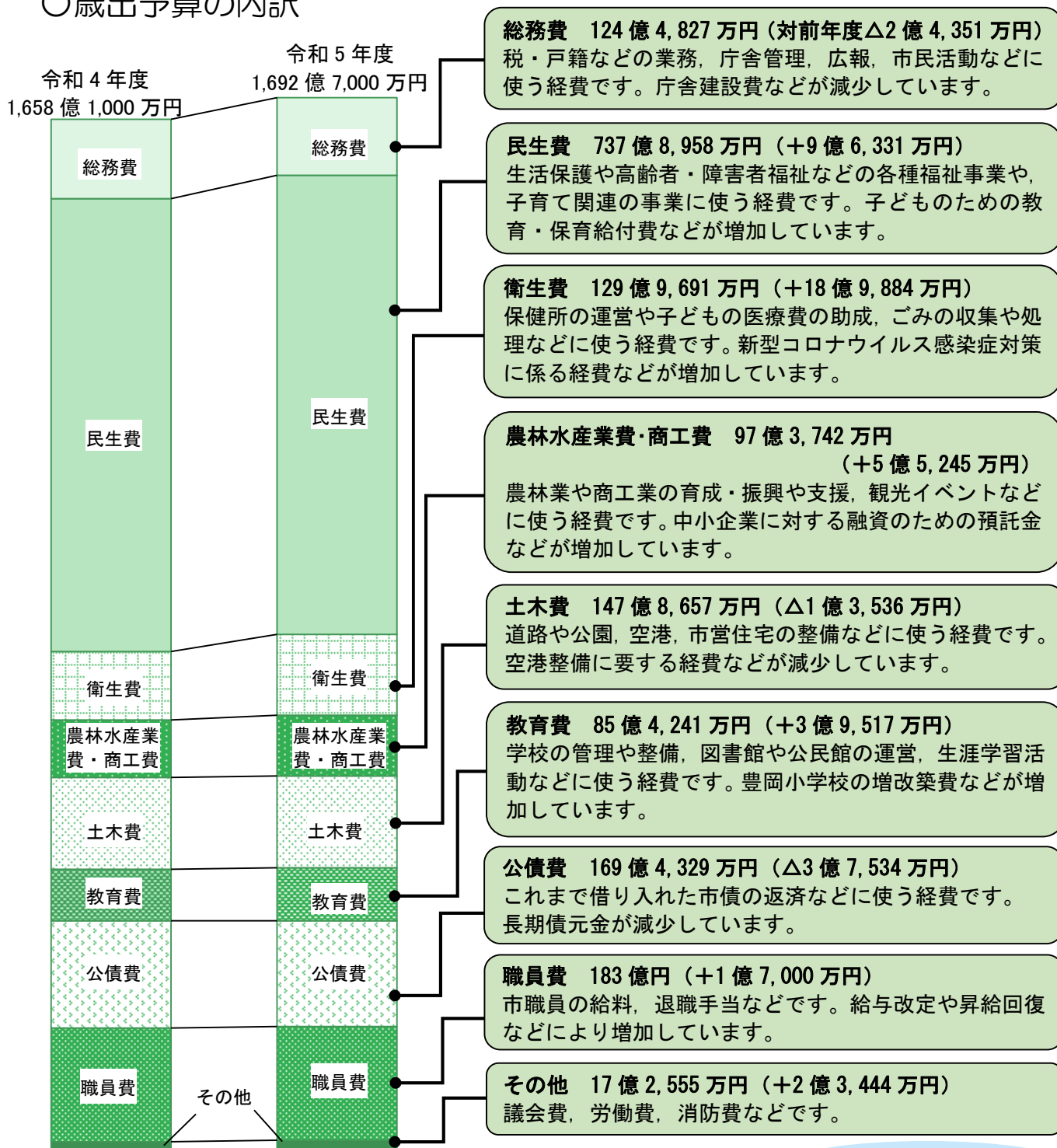
＜用語解説＞

・臨時財政対策債（臨財債）

国は、地方公共団体（都道府県や市町村など）全体の収入・支出を見積もった地方財政計画を策定し、地方交付税など必要な財源を確保していますが、平成13年度からは財源不足分を国と地方で折半して補うことになり、地方自治体が地方交付税の一部を市債（借金）で借り入れています。これを「臨時財政対策債」といいます。

令和5年度の一般会計の歳出予算は怎么样了の？

○歳出予算の内訳



令和5年度は, 新型コロナウイルス感染症対策等に係る衛生費の増加や, 子どものための教育・保育給付費等に係る民生費の増加などで, 34億6千万円増加しています。

主な事業の詳細については, こうほう旭川市民3月号及び4月号「特集 旭川再起動予算」をご覧ください。



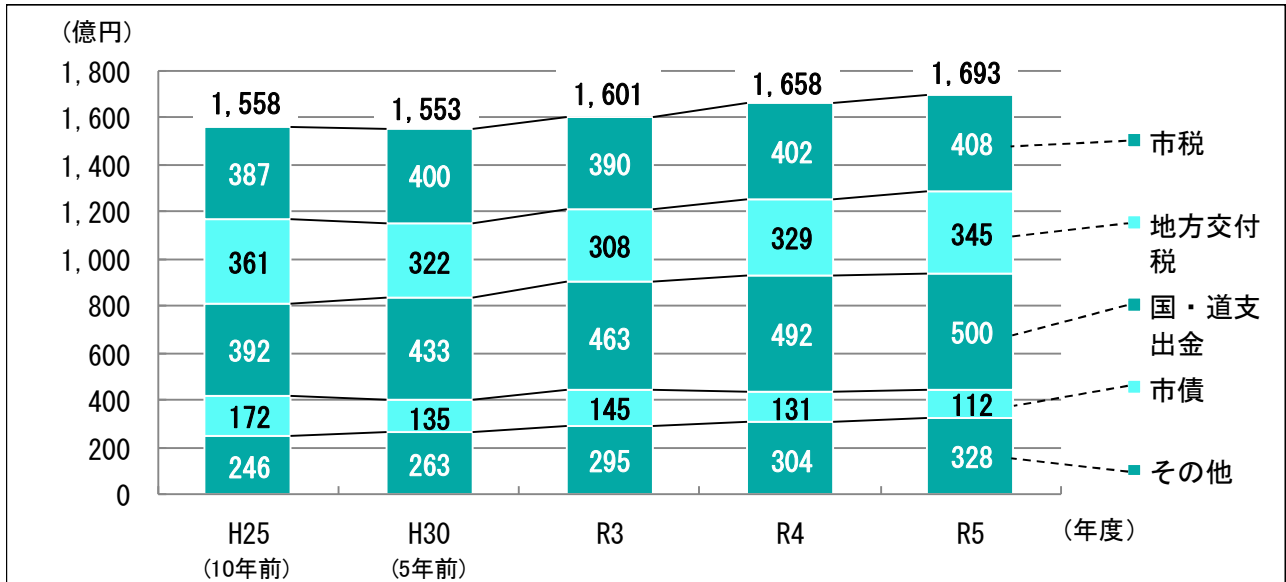
(3月号)



(4月号)

一般会計の歳入・歳出予算の推移は？

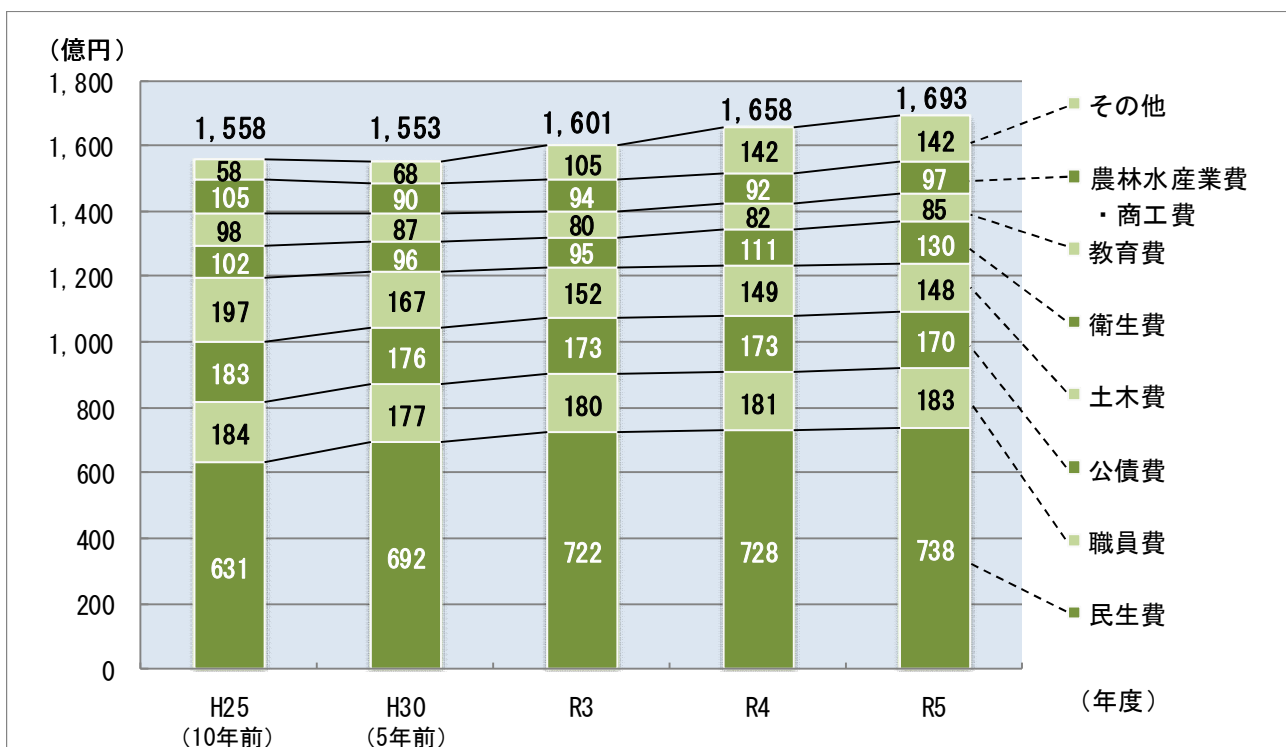
○歳入予算の推移



10年前と比べると国・道支出金が108億円増となっています。これは子どもや障害者などに関する制度改革に伴う国・道の負担金の増加や、新型コロナウイルス感染症の対策費用に対する国の補助金の増加などによるものです。

また、市税は、固定資産税で家屋の新築などが見込まれ増となっています。

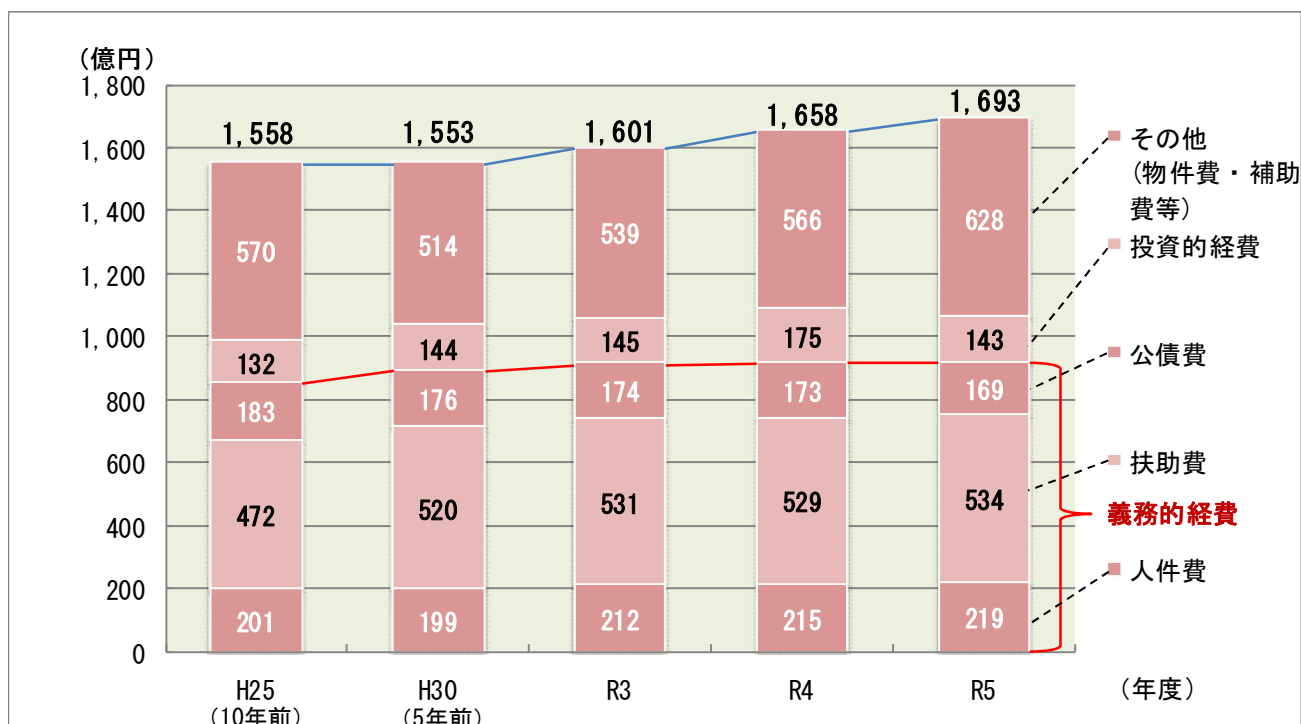
○歳出（目的別）予算の推移



10年前と比べると民生費が107億円増となっています。これは、障害者、高齢者や子どもなどに関する国の制度改正に伴い市負担分も増えていることが主な要因となっています。

そのほかの費目については、衛生費では新型コロナウイルスワクチン接種に係る費用の増加などにより28億円の増、その他では新庁舎開庁準備や旭川市立大学の運営に係る費用の増加などにより84億円増となる一方で、土木費では駅周辺土地区画整理事業や空港に係る費用の減少などにより49億円減となっています。

○歳出（性質別）予算の推移



歳出予算は、前ページ下のグラフのように民生費や土木費といった行政分野別（目的別）に分類するほかに、上のグラフのように、支出する経費を人件費、扶助費、公債費などの経済的な性質別に分類することができます。

令和5年度は、前年度と比べ庁舎建設費の減により投資的経費が減となったものの、新型コロナウイルス感染症対策や物価・エネルギー価格の高騰、旭川市立大学の運営に係る費用の増加などに伴い、物件費・補助費等が増加しています。

《用語解説》

・投資的経費

道路、公園、学校など、将来的に残る施設などの整備を行うための経費です。

・扶助費

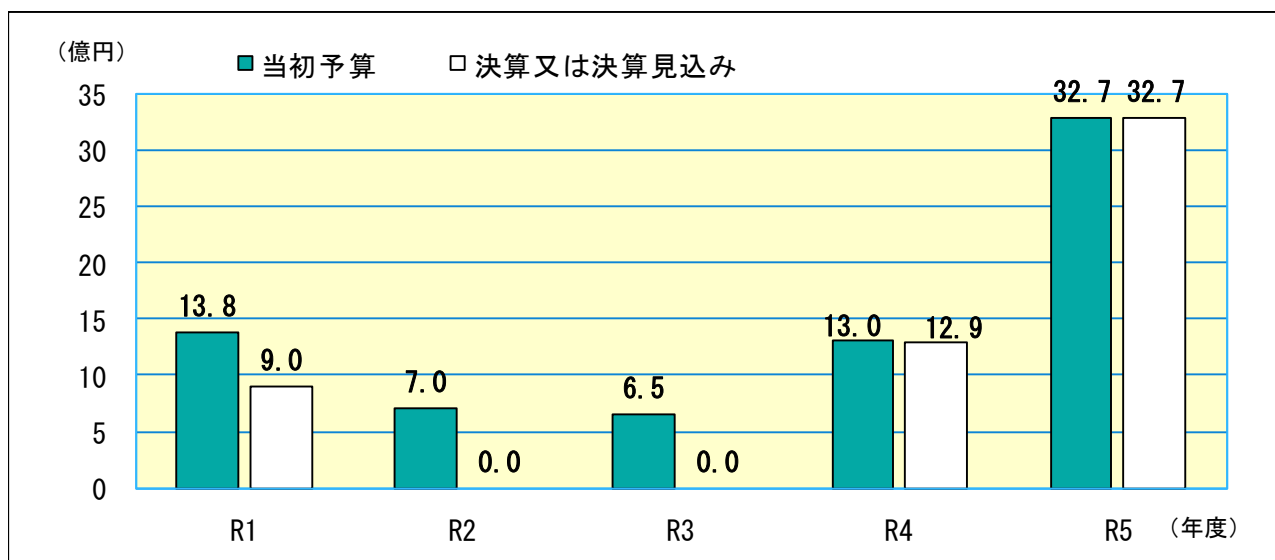
児童・障害者・高齢者・生活困窮者などを援助するための経費です。

・義務的経費

人件費、扶助費及び公債費のことで、支出が義務的で任意に削減することが難しい経費です。この経費の比率が高くなればなるほど、市独自の事業に回せるお金が少なくなり、実施が難しくなります。

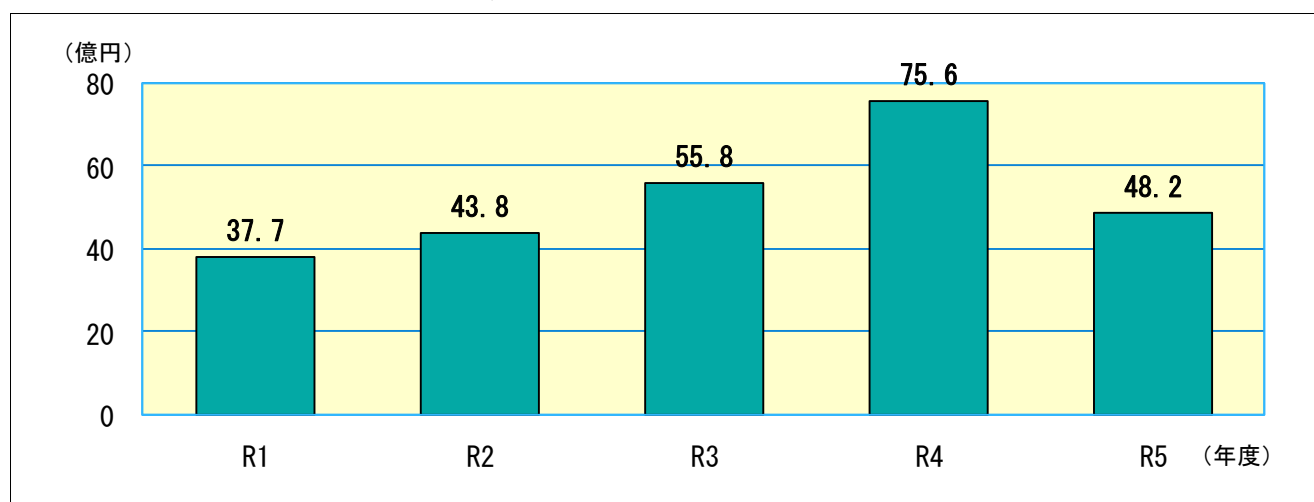
財政調整基金の取崩しと残高の推移は？

○財政調整基金の取崩額の推移



収支不足や災害などの思わぬ支出に備えるための基金で、家庭で言えば貯金に当たるものです。平成24年度からは当初予算での収支不足の補填財源として繰入金（取崩額）を計上しており、令和5年度は過去最大となる32億7千万円となっています。

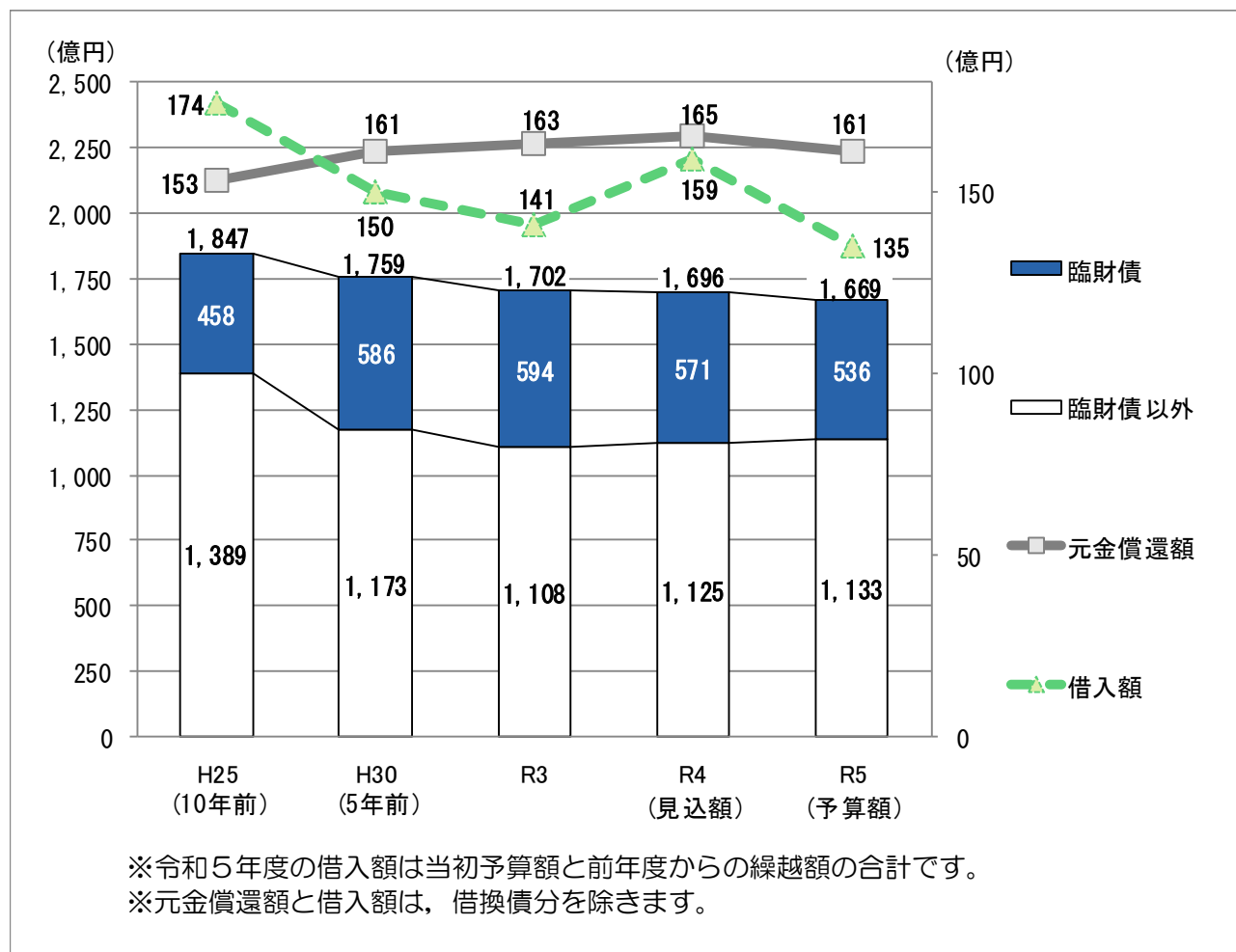
○財政調整基金残高の推移



令和4年度末の基金残高は75億円を超える見通しですが、令和5年度末の基金残高は48億2千万円となる見込みです。今後の不測の事態に備えるため、予算執行においても収入の確保や支出の節減などに取り組み、基金残高の確保に努めます。

市債残高の推移は？

○市債残高の推移



市債は、主に道路、公園、市営住宅、学校などを建設する際にその財源として発行するものですが、過去に市債の残高が年々増加し、その償還が市の財政を圧迫していたため、発行額の抑制に努めることで、残高を着実に減少させてきました。

また、地方交付税の振り替わりである臨時財政対策債（臨時財債）の残高については、発行を開始した平成13年度以降、増加傾向にありましたが、令和4年度に引き続き令和5年度は発行可能額が減少することから、残高は減少する見込みとなっています。なお、臨時財債の元利償還分は全額地方交付税の計算に算入され、市の財政運営に支障が出ないように国から措置されることになっています。

市債には世代間の負担を公平にするという役割もありますので、発行額と償還額のバランスを考慮し、引き続き計画的に発行していく必要があり、旭川市行財政改革推進プログラム2020において「令和2年度から令和5年度までの4年間に、臨時財債を除いた建設事業等債で450億円以内」という目標を設定しています。

消費税引上げ分の使い道は？

令和5年度予算の地方消費税交付金は91億円です。そのうち、50億25万円は、消費税率が平成26年4月に5%から8%に、令和元年10月に8%から10%に引き上げられたことによる増収分で、子ども・子育てや医療、介護などの社会保障の充実や安定化のために使うことになっており、次の事業に活用する予定です。

	事業名	事業費	財 源		
			国・道など	市	うち地方消費税交付金増収分充当額
社会 保 障 の 充 実	産後ケア事業費	984 万円	492 万円	492 万円	492 万円
	産前・産後ヘルパー事業費	390 万円	—	390 万円	390 万円
	児童虐待防止対策費	34 万円	22 万円	12 万円	12 万円
	児童虐待予防・早期発見推進費	636 万円	530 万円	106 万円	106 万円
	ヤングケアラー等対策費	223 万円	167 万円	56 万円	56 万円
	子育て支援員研修費	254 万円	146 万円	108 万円	108 万円
	保育士確保事業費	6,491 万円	4,292 万円	2,199 万円	2,199 万円
	実費徴収補足給付費	333 万円	127 万円	206 万円	206 万円
	施設等利用費給付費	2 億 5,297 万円	1 億 9,118 万円	6,179 万円	6,179 万円
	認可外保育施設利用者補助金	67 万円	—	67 万円	67 万円
	子育て世代包括支援センター管理費	8,539 万円	533 万円	8,006 万円	8,006 万円
	新生児聴覚検査事業費	646 万円	370 万円	276 万円	276 万円
	出産・子育て応援推進費	1 億 8,390 万円	1 億 5,288 万円	3,102 万円	3,102 万円
	病児保育事業費	2,196 万円	1,338 万円	858 万円	527 万円
	特別支援保育事業補助金	1 億 4,306 万円	962 万円	1 億 3,344 万円	484 万円
	私立認可外保育施設運営補助金	1,661 万円	6 万円	1,655 万円	54 万円
	保育体制充実費	3 億 480 万円	4,703 万円	2 億 5,777 万円	6,449 万円
	私立一時預かり事業費	1 億 6,970 万円	1 億 1,240 万円	5,730 万円	1,562 万円
	子育て短期支援費	159 万円	82 万円	77 万円	1 万円
	ファミリーサポートセンター運営費	1,437 万円	864 万円	573 万円	151 万円
	子どものための教育・保育給付費	110 億 7,615 万円	79 億 4,647 万円	31 億 2,968 万円	2,780 万円
	放課後児童クラブ開設費	1 億 2,132 万円	8,048 万円	4,084 万円	4,084 万円
	幼稚園振興費	1,389 万円	—	1,389 万円	320 万円
	児童家庭相談事業費	2,233 万円	1,063 万円	1,170 万円	45 万円
	子ども医療費助成費	7 億 7,322 万円	1 億 7,901 万円	5 億 9,421 万円	4 億 782 万円
	医療費給付費	1 億 5,724 万円	8,331 万円	7,393 万円	175 万円
	出産支援推進費	1 億 4,287 万円	500 万円	1 億 3,787 万円	500 万円
	母子保健推進費	3,166 万円	278 万円	2,888 万円	765 万円
	小 計	136 億 3,361 万円	89 億 1,048 万円	47 億 2,313 万円	7 億 9,878 万円
安 社 会 定 保 障 化 の	国民健康保険事業特別会計繰出金	37 億 573 万円	16 億 6,767 万円	20 億 3,806 万円	9 億 797 万円
	後期高齢者医療事業特別会計繰出金	17 億 7,939 万円	11 億 4,918 万円	6 億 3,021 万円	1 億 7,116 万円
	介護保険事業特別会計繰出金	58 億 239 万円	5 億 2,914 万円	52 億 7,325 万円	31 億 2,234 万円
	小 計	112 億 8,751 万円	33 億 4,599 万円	79 億 4,152 万円	42 億 147 万円
合 計		249 億 2,112 万円	122 億 5,647 万円	126 億 6,465 万円	50 億 25 万円



発行：令和5年（2023年）4月

編集：旭川市総合政策部財政課

〒070-8525 旭川市6条通9丁目

TEL：0166-25-5672（課直通）

FAX：0166-23-8217

<http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/>